

常任委員会の審査

— 本会議から付託された議案の審査の主な内容は
次のとおりです。

総務企画

市長専決処分の報告と承認（一般会計補正予算）や市職員の勤務時間、休暇等に関する条例、市職員の給与に関する条例、市税条例の一部改正など6議案が当委員会に付託され、すべて全会一致で承認、可決されました。

実質3%の賃上げ

質疑 昼休み45分の休憩時間が1時間になる。給与改定でみるとどのくらいか。また、窓口業務への影響は。

答弁 今年度一般職の給与改定はないが、時間計算では3%程度の賃上げになります。市民への窓口業務への支障はないと考えます。

市民経済

字区域の変更2議案は、溝呂木、宮田の土地改良事

業によるものです。渋川市改正する条例は、分娩時に発症した重度脳性麻痺児とその家族に経済的な負担を補償するための掛け金3万円を出産一時金に加算するものです。3議案とも全会一致で可決されました。

請願は5件審査され、2件は不採択となりましたが、「生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書」など3件が採択となり、意見書案を提出しました。

建設水道

八木原駅南公園を

渋川市公園条例に追加

や管理について質疑がされ、

不備な部分は改善し、管理は公共施設管理公社に依頼すると答弁がされました。

八木原・有馬・金井の3路線を市道に認定

住宅の開発行為により設置された道路や私道の寄附受納、道路用地として所管

替えをするための認定です。

2議案とも全会一致で可決されました。

教育福祉

学校設置条例の一部改正は三原田小学校栄分校と第二幼稚園を廃校、廃園にするもので、通学バス条例は統一的な運用を図るために従来の市町村の条例等を廃止し、新たに条例を制定するものです。

質疑 ふるさと応援寄附金が11人からあつたようだが居住地区と使途の指定は。

答弁 関東地区9人とそのほかの地区2人で、観光、福祉関係等の指定が11万円あり、無指定は25万円です。

2議案とも住民への説明が不十分で理解が得られていないとの指摘があり、継続審査となりました。

「介護保険制度の報酬単価の引き上げを求める国への意見書採択についての請願」など2件の請願は全会一致で採択となり、意見書案を提出しました。

歳出関係

質疑 灯油購入費補助事業の内容と対象者は。

答弁 1世帯4000円を上限とし、独居老人、生活保護世帯等を対象として、

保護世帯等を対象として、昨年度実績の30%増で1500件を見込みました。

予算特別委員会の審査

平成20年度の補正予算12議案を審査するため、予算特別委員会を設置し、12月12日に審査が行われました。いずれも原案のとおり可決されました。主な質疑の内容は次のとおりです。

質疑 住宅管理事業の補正に関連した法改正の内容は。

答弁 5年間の时限立法で盤整備交付金の内容は。

答弁 5年間の时限立法で森林の間伐促進等に、国が2分の1負担することにより、市及び個人の負担はゼロとなります。

質疑 特別会計の補正は燃料費関係が多いが、一括購入はできないのか。

答弁 A重油及び灯油等は総合支所ごとに取り扱いが違いますが、本庁では一括契約をしています。

質疑 新型インフルエンザ対策で人工呼吸器を購入すると、渋川総合病院で使えるのは何台になるか。マニュアル化は進んでいるのか。

答弁 補正で購入する1台を加えて7台になります。マニュアル作成等は関係機関と協議を始めています。